



学校だより

令和8年1月8日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武藏分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

2026年、令和8年がスタートしました。東京は比較的お天気にも恵まれ、穏やかなお正月になりました。児童・生徒、保護者の皆様は、どのようなお正月を過ごされましたでしょうか。御家族や御親戚の方とゆっくりと楽しい時間を過ごされた方も多いかったのではないかと思います。今年の干支は午（うま）です。馬のようにさっそうと駆け抜け、いろいろなことが「ウマくいく」、そんな1年になるといいですね。いよいよ今日から3学期が始まりました。3学期は1年間のまとめの大切な時期です。また、寒さが厳しく感染症にかかりやすい時期もあります。学校では、基本的な感染症対策とともに、日々の健康観察や体調管理を丁寧に行いながら、充実した学習活動を進めてまいります。保護者の皆様の御理解と御協力を、どうぞよろしくお願ひいたします。



● 学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました



11月から12月にかけて、学校評価アンケートを実施し、たくさんの保護者や関係機関の皆様から御回答をいただきました。御協力ありがとうございました。特に保護者の皆様からのアンケートの回答率が89%となり、73パーセントだった昨年と比べると16ポイントも上昇しました。それだけ保護者の皆様が学校運営に关心を寄せてくださっているということで、とてもうれしく思います。皆様からお寄せいただいた御意見につきましては現在事務局で集計及び分析を行っております。集計・分析結果につきましては、2月の学校運営連絡協議会、3月の全校保護者会にて御報告いたします。

● 自立活動室に「デジリハ」を導入しました

「デジリハ」は、デジタルアートとセンサーを組み合わせ、魅力的なキャラクターや音楽、ドキドキワクワクするようなゲーム要素を取り入れた新しいリハビリツールです。パソコンと各種センサー、専用アプリを活用し、子供たちの課題に合わせて粗大運動や、手指の運動、視線運動などについて、ゲーム感覚で楽しみながら取り組むことができます。この「デジリハ」を自立活動室に導入しました。教職員向けの体験会も実施しました。特設自立活動の時間を中心に「デジリハ」を活用し、子供たちの身体機能や認知能力などの向上を目指します。



● 東京都特別支援学校「アートプロジェクト展」に入選しました



第10回東京都特別支援学校「アートプロジェクト展」

<https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/information/press/2025/11/2025112502>

が1月7日（水）から1月16日（金）まで、東京藝術大学大学美術館陳列館にて開催されます。この展覧会は平成27年度から開催されており、今年は都内の特別支援学校から972点の作品の応募がありました。その中から東京藝術大学の教授をはじめとした専門家による第一次審査、第二次審査を経て入選した51点の作品が展示されます。



「私の好きな色」高1・真壁梨乃・作

本校からは肢体不自由教育部門高等部1年・真壁梨乃さんの作品「私の好きな色」が入選し、展示されることになりました。大胆な色遣いとユニークなタッチが特長の素敵な作品です。この他にも各学校からの個性豊かな作品が多く展示され、子供たちのもつ感性の豊かさを感じることができます。ぜひ会場に足を運んでみてはいかがでしょうか。

校長 鈴木 愛